

ちょいワル不良障害者

自称・脳性麻痺の人権活動家

ゆうじさんと五十嵐さん対談企画

～「自立」って何ですか？～

ゆうじさん（実方裕二さん）は、24時間介助を必要とする生活を送っている、重度脳性麻痺の障害を持っています。

それだけ聞くと、なんだか「大変そう」「不自由そう」な人と思われるかもしれません。

実際大変なこともあるでしょうし、不自由なこともあるでしょう。

一方でゆうじさんは、世田谷のまちを電動車椅子で爆走し、

オリジナルのケーキやカレーを売り歩き、はたまたロックバンドも組んだりと、

とても自由でユニークな生活を送っています。

そんな彼の生き方の根幹にあるのは、「自立」という言葉です。

ゆうじさんが考える「自立」とは一体どういうものなのか？

これまでどうやって生きてきたのか、やまゆり園事件後どんな活動をしてきたのかなどのお話を中心に語っていただく予定です。

そして、我らがKPメンバーの五十嵐さん（シャロームの家）がそんな大先輩のゆうじさんに果敢にも挑みます。

五十嵐さん自身がKPメンバーとして、シャロームの家メンバーとして日頃思うことを、大先輩を前にしてどう語ってくれるのか。

奇跡の対談企画、お楽しみに！

日時：4月21日（水） 15時30分～17時

場所：ウィリング横浜 研修室 12F125

参加費：1,000円 ☆ゆうじさんの美味しいお土産付き

定員：60人（先着順）

申込・問合せ：神奈川精神医療人権センター（KP）

kp.kanagawapeer@gmail.com

045-353-5711（平日 13時～16時）

